

令和6年度の子育てカフェでいただいた主な意見への対応状況

児童館の運営

○ご意見

「児童館の開館日を増やし、開館時間も延ばしてほしい」

「中高生が気軽に音楽活動できる場所が中野区には少ない」

「中高生が自由に過ごせる居場所をもっと充実してほしい」



○対応状況

- ✓ ①月曜日を開館（区内9館）
- ②週2日（水・金）は19時まで開館（区内9館）
- ③日曜日を含む週7日・19時まで開館を開始（朝日が丘児童館、新井薬師児童館）
- ④乳幼児親子向けの日曜開放事業を拡充（大和児童館）
- ✓ 建替を行う若宮児童館では、中高生等のニーズを踏まえて音楽スタジオを整備予定
- ✓ 区有施設等を活用し、中高生がゲームや勉強など自由にやりたいことができる居場所事業を実施する

産前・産後の支援

○ご意見

「産後ケア施設の利用や産後サービスの利用手続きを電子申請やアプリを活用するなど簡単にしてほしい」

「かんがるーブックをもっと早い段階で配ってほしい」



○対応状況

- ✓ 一部の事業は電子申請可能とするようにしている。引き続き、手続きを簡素化させていく
- ✓ かんがるーブックは令和7年度より妊娠届出時にお渡しするようにしている



その他

○ご意見

「保育園に関する情報発信が少なく、情報を集めづらい」

「一時的に子どもを預かってくれるところが少ない。病児となるとさらに少ないので、増やしてほしい」



○対応状況

- ✓ 中野区公式LINE上で「幼稚園・保育施設情報検索サービス」を導入
- ✓ ①一時保育施設を増設（江古田ここわ保育園）
- ②中野駅南口に病児保育施設を新規開設（令和7年7月）

「歩きたくなるまちづくりの推進」に関する区の取組

▶中野区は、ユニバーサルデザインの推進や持続可能な活力あるまちづくりとともに、誰もが居心地がよく歩きたくなるようなまちづくりを進めていきます。

▶「子育て家庭にとって住みやすいまち」となるよう、子育て当事者である皆さんの意見を聴かせてください。

これまでいただいている区民からのご意見

○公園について

- ・公園の利用ルールが厳しい。ボール遊びができる場所を増やしてほしい。
- ・幅広い年代の子どもが遊べる遊具がほしい。インクルーシブ遊具のある公園が増えると良い。
- ・トイレが汚い、暗くて怖い。整備・清掃してほしい。



○道路・交通について

- ・歩道が狭くて暗い。歩道の段差が多くベビーカーや車いす使用者が歩行しづらい。
- ・道路の無電柱化を早急に進めてほしい。
- ・駅周辺など、放置自転車が通行の妨げになっている場所がある
- ・区民が移動する際の交通手段を充実してほしい。



○その他

- ・道路や公園に、空き缶や吸い殻のポイ捨て等、ごみが多い。

○中野区の取組・考え方

▶令和4年度より、ボール遊びや自転車練習での乗り入れなど、一部ルールを緩和。引き続き区民のニーズを踏まえ、緩和した利用ルールの検証を進めていきます。

▶(仮称)上高田五丁目公園では、オープンハウスでのご意見を踏まえ、インクルーシブ遊具、水の広場、草地広場などを整備予定。遊具広場はゴムチップ舗装で、小さい子どもも安心して遊べます。
(令和8年4月開園予定)

▶トイレの老朽化や利用環境等を踏まえ、公園のバリアフリー化等と合わせた更新や改修を適宜行っています。

○中野区の取組・考え方

▶まちの防災性向上や安全な歩行空間確保、良好な景観の創出を目的に、計画的に区道のバリアフリー化・無電中化整備を進めています。

▶放置自転車対策・普及啓発・駐輪場整備を進めるとともに、自転車シェアリング事業を拡充してきました。地域公共交通ネットワークの充実に向けて、一部地域での実証運行を継続していきます。

▶道路パトロールや公園防犯カメラの設置、そのほか、担当する所管で必要とする啓発を行います。